

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3 年 2 月 25 日

事業所名 地域生活支援センターHIRANOくれよん

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		広いスペースを確保し、ゆっくりする場所、体を使って遊ぶ場所などを使い分をしている。	
	2 職員の配置数は適切である	○		利用人数に合わせて職員の数を調整している。有資格者も配置している。	利用人数だけではなく、子どものニーズなどに応じて職員配置数を検討していきたい。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		職員会議などで話し合う機会を設けている。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		前年度のアンケートをもとに話し合いの機会を設けている。	意向の把握は出来ているが、取り組めていない事もあるため出来る事から取り組んでいきたい。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			公開はしているが、保護者全体に周知できるように説明に努める。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者による外部評価の依頼は出来ていないため、第三者による外部評価の必要性について検討していく。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		教育委員会を設け、内部・外部の研修の機会を作っている。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		アセスメント結果を職員で共有し、計画を作成をしている。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		保護者の理解のしやすさなども考慮し、アセスメントシートの更新もしている。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		週替わりで立案をしている。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		活動内容の立案から反省なども記録に残し、今後の参考にしている。行事に関しては、職員全体で振り返りをしている。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		平日は宿題の時間なども取り、休日・長期休暇中には外出なども設定している。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			子どもの状況に応じて個別・集団の活動の必要性を見極めているが、子どもの状況も変化が見られるため、モニタリング時に見直していく。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日、朝礼の時間をしっかり取り、職員で話している。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日、終礼の時間を取り、気付いた点などは記録し、共有している。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		年に2回モニタリングとケース会議も行っている。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			ガイドラインの回覧・説明はおこなっているが、職員間の理解度に差が生じないように、事業所内会議にて全体のすり合わせをおこなっていく。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童の担当職員が参加し、必要に応じて自発管も参加することで情報を共有している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		保護者から月間予定表を預かり、学校やいきいきとも必要に応じて連絡を取っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○	グループとして看護師を配置している。	現状、医療的ケアが必要な児童の利用はないが、受け入れの際は、連携体制を検討していきたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		受け入れの際、毎回しっかりと情報共有が出来ていない事もあるので、しっかりと機会を設けていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		保護者に支援内容の資料提供はしている。	資料提供にとどまっていることもあり、卒業後の利用を検討している事業所から直接情報が得られるような支援に繋げていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		研修を依頼した事はあるが、継続して連携などは出来ていないので、検討していく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		交流する機会を検討していたが、コロナウイルスの影響もあり、実施できていない。感染拡大の影響の動向を見ながら検討していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		検討している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳や送迎時など、必要に応じて電話でやりとりをしている。	共通理解を持っていないと感じる事もあるため、お互いの思いをしっかりと伝えあえるように保護者との関係づくりを丁寧にしていく。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		送迎時や懇談時に児童の事について一緒に考えたり、助言したりしている事がペアレント・トレーニングにつながっていると感じる。		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		しっかり時間をとり、契約書・重要事項説明書にて説明をしている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		保護者の方々の意見も多いが、実施には至っていない。保護者会の開催に向けて、目的を明確にする上でも、保護者の方々に意向調査をおこない、ニーズや開催に当たっての課題を精査し検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情があれば事業所内で共有し、対応している。第三者委員の存在も保護者に伝えている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		広報委員を設け、定期的に季刊誌やインスタグラムを利用している。	
	35	個人情報に十分注意している	○			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		招待や合同で町内会の行事に参加はさせてもらっているが、事業所からの招待での開催は出来ていないため、今後積極的に計画していきたい。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			保護者への周知が出来ていないため、今後分かりやすい周知の方法を考えていきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		リスクマネジメント委員会を中心に年二回、職員の意見も聞きながら避難訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		人権虐待研修やチェックリストの実施をしている。子育て支援室とも連携を取っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		身体拘束が必要な場合には、同意書についての専用の様式にて利用者から同意書を提出していただき、個人書類と合わせて保管管理している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		全てが医師の指示書ではないが、保護者からの情報を細やかに聞き取っている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		終礼でヒヤリハットを挙げ、職員間で共有・改善について話している。	法人内のリスクマネジメント委員会とも連携し、事業所間の情報共有や事故防止対策についてさらに検討を深めていきたい。